

1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

私は猫や犬の殺処分について調べました。

この日本では犬や猫の殺処分が問題になっています。これからどうして処分されてしまうのか殺処分について提案します。

ある年の犬猫の引き取り数は犬が四万千七百七十五頭、猫は七万二千六百二十頭もの犬や猫が引き取ってもらえたそうです。山形県では迷ってしまつた犬や猫を増やさないためにマイクロチップの装着をお願いしているそうです。でも引き取ってもらえた幸せな犬や猫ばかりではなく、ある年の殺処分数犬一万四百二十四頭、猫四万五百七十四頭も処分されてしまっていることがわかりました。しかし数ヶ月前に三重県津市に保健所で収容した犬や猫を引き取る施設を開所しました。約二十頭の猫と約十頭の犬の飼い主を探しているそうです。

そこで、①として猫の処分が多く、減らないのか調べてみました。猫は昔から「ねずみをとるための動物」という目的があつたため、どうしても日本人は育てるために飼う人が少ないそうです。もう一つ殺処分が多い理由は、近所で生まれた猫をゆずり受けることが多かつたり、ペットショップにいるような海外の猫を見つけて一目ぼれして買う人が多かつたりするからだそうです。ただ猫はけいこい心が強いので成猫から飼うには大変だそうです。でも猫だつて生きてるので、飼い主はがんばって最後まで育ててほしいです。

私は、ペットショップに保健所から引き取つて犬や猫を連れてきて同じように売ればいいと考えています。さらに、どんな動物にも命に値段をつけてはいけないと思うので、ちゃんと育ててくれる人を探し、「引き取つてもらふ」のが一番いいと思います。しかし、まだ私達がそれを決めることが出来ないで、②ポスターを作ればいいと考えました。ポスターの内容は、「最後の最後まで責任をもち大切に育てること」「飼う前にその家が飼つていい環境なのか、家族にむかえて大丈夫なのかをもう一度確認すること」「猫や犬は十五〜二十年生きること」をもう一度知ってもらふことを書きます。また、飼う前に里親募集や、保健所を見てから飼うこともお願いしたいです。私達が今できることは、このことをみんなに知らせることですが、先の将来にはペットショップと保健所を一体化させて、猫や犬が殺処分されないような世の中になってほしいです。

【「文集はちおうじの子」より】

説明文 事実と意見・理由

問1 筆者が調べたこととして、正しい記号を二つ選びなさい。

- ア ある年の犬猫の引き取り数は犬が四万千七百七十五頭、猫は七万二千六百二十頭もの犬や猫が引き取ってもらえた。
- イ ある年の犬猫の引き取り数は犬が一万四百二十四頭、猫が四万五千七百七十四頭もの犬や猫が引き取ってもらえた。
- ウ ある年の殺処分数は、犬が一万四百二十四頭、猫は四万五千七百七十四頭も処分されてしまっている。
- エ ある年の殺処分数は、犬が四万千七百七十五頭、猫は七万二千六百二十頭も処分されてしまっている。

問2 ①の理由で正しくないものを一つ選びましょう。

- ア 猫は昔から「ねずみをとるための動物」という目的があつたため、どうしても日本人は育てるために飼う人が少ないから。
- イ 近所で生まれた猫をゆずり受けることが多から。
- ウ ペットショップにいるような海外の猫を見つけて一目ぼれして買う人が多いから。
- エ 猫はけいこい心が強から。

問3 ②のポスターの内容としてふさわしくないものは何か一つ選びましょう。

- ア 最後の最後まで責任をもち大切に育てること
- イ 飼う前にその家が飼つていい環境なのか、家族にむかえて大丈夫なのかをもう一度確認すること
- ウ 猫や犬は十五〜二十年生きること
- エ どんな動物にも命に値段をつけてはいけないこと

事実と意見

ある物事や事態、出来事などのことを「事実」と言い、それらについての筆者の考えを「意見」と言う。二つを区別しながら読むことが大切である。

理由

考えや主張のものになるもの。」「どうしてか」というと」の部分で、事実や、筆者の体験などによって示されることが多い。

1

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

私は猫や犬の殺処分について調べました。

この日本では犬や猫の殺処分が問題になっています。これからどうして処分されてしまうのか殺処分について提案します。

ある年の犬猫の引き取り数は犬が四万千百七十五頭、猫は七万二千六百二十頭もの犬や猫が引き取ってもらえたそうです。山形県では迷ってしまつた犬や猫を増やさないためにマイクロチップの装着をお願いしているそうです。でも引き取ってもらえた幸せな犬や猫ばかりではなく、ある年の殺処分数犬一万四百二十四頭、猫四万五百七十四頭も処分されてしまつていることがわかりました。しかし数ヶ月前に三重県津市に保健所で収容した犬や猫を引き取る施設を開所しました。約二十頭の猫と約十頭の犬の飼い主を探しているそうです。

そこで、①として猫の処分が多く、減らないのか調べてみました。猫は昔から「ねずみをとるための動物」という目的があつたため、どうしても日本人は育てるために飼う人が少ないそうです。もう一つ殺処分が多い理由は、近所で生まれた猫をゆずり受けることが多かつたり、ペットショップにいるような海外の猫を見つけて一目ぼれして買う人が多かつたりするからだそうです。ただ猫はけいこい心が強いので成猫から飼うには大変だそうです。でも猫だつて生きてるので、飼い主はがんばつて最後まで育ててほしいです。

私は、ペットショップに保健所から引き取つて犬や猫を連れてきて同じように売ればいいと考えています。さらに、どんな動物にも命に値段をつけてはいけないと思うので、ちゃんと育ててくれる人を探し、「引き取つてもらふ」のが一番いいと思います。しかし、まだ私達がそれを決めることが出来ないのです。②ポスターを作ればいいと考えました。ポスターの内容は、「最後の最後まで責任をもち大切に育てること」「飼う前にその家が飼つていい環境なのか、家族にむかえて大丈夫なのかをもう一度確認すること」「猫や犬は十五〜二十年生きること」をもう一度知ってもらふことを書きます。また、飼う前に里親集や、保健所を見てから飼うこともお願いしたいです。私達が今できることは、このことをみんなに知らせることですが、先の将来にはペットショップと保健所を一体化させて、猫や犬が殺処分されないような世の中になってほしいです。

【「文集はちおうじの子」より】

説明文 事実と意見・理由

問1 筆者が調べたこととして、正しい記号を二つ選びなさい。

- ア ある年の犬猫の引き取り数は犬が四万千百七十五頭、猫は七万二千六百二十頭もの犬や猫が引き取ってもらえた。
- イ ある年の犬猫の引き取り数は犬が犬一万四百二十四頭、猫が四万五百七十四頭もの犬や猫が引き取ってもらえた。
- ウ ある年の殺処分数は、犬が一万四百二十四頭、猫は四万五百七十四頭も処分されてしまつている。
- エ ある年の殺処分数は、犬が四万千百七十五頭、猫は七万二千六百二十頭も処分されてしまつている。

ア
ウ

問2 ①の理由で正しくないものを一つ選びましょう。

- ア 猫は昔から「ねずみをとるための動物」という目的があつたため、どうしても日本人は育てるために飼う人が少ないから。
- イ 近所で生まれた猫をゆずり受けることが多いから。
- ウ ペットショップにいるような海外の猫を見つけて一目ぼれして買う人が多いから。
- エ 猫はけいこい心が強いから。

エ

問3 ②のポスターの内容としてふさわしくないものは何か一つ選びましょう。

- ア 最後の最後まで責任をもち大切に育てること
- イ 飼う前にその家が飼つていい環境なのか、家族にむかえて大丈夫なのかをもう一度確認すること
- ウ 猫や犬は十五〜二十年生きること
- エ どんな動物にも命に値段をつけてはいけないこと

エ